

バイオビジネス環境学特論演習Ⅱ（2単位）

担当者氏名 稲泉 博己

◆学習・教育目標（到達目標を記載）

人的資源開発に関わる文献の精読を通じ、受講者と共に修士研究全般に亘る基礎的な知識や問題整理の方法を学ぶ。Ⅱ（後学期）では、日本農業・農村の主体形成に関する文献に当たる

◆取り扱う領域（キーワードで記載）

人的資源 日本農業の主体形成 日本農村の主体形成 農民の就農行動

◆授業の進行等について

テーマ	内 容	準備学習(予習復習)等の内容と分量
1 はじめに(第1週)	導入	後学期演習の進め方とテキストの紹介
2 日本農業の主体形成(第2~6週)	①田代洋一「日本農業の主体形成」の輪読	概ね1章ずつ進める 予定の熟読しておくこと
3 日本農村の主体形成(第7~11週)	②田代洋一「日本農村の主体形成」の輪読	概ね1章ずつ進める 予定の熟読しておくこと
4 現代農民の就農行動(第12~13週)	③安藤義道「現代農民のライフヒストリーと就農行動」の輪読	概ね1章ずつ進める 予定の熟読しておくこと
5 後学期のまとめ(第14~15週)	総合討論	後学期に学んだ中から一つを選び、さらに調査を深めて報告・討議する

◆教科書及び資料（授業前に読んでおくべき本・資料）

書名／著者／発行所（発行年）

現代農民のライフヒストリーと就農行動/安藤義道/お茶の水書房(1999)

日本農業の主体形成/田代洋一/筑波書房(2004)

日本農村の主体形成/田代洋一/筑波書房(2004)

◆授業をより良く理解するために便利な参考書・資料等

書名／著者／発行所（発行年）

国民のための百姓学/宇根豊/家の光協会(2005)

天地有情の農学/宇根豊/コモンズ(2007)

農業後継者の「教育戦略」/牧野修也/ハーベスト社(2007)

共生時代の地域づくり論/北野収/農林統計出版(2008)

◆評価の方法（レポート・小テスト・試験・課題等のウェイト）

概ね毎回提示される課題に対する報告を重視する。

◆オフィスアワー

毎週火曜日午後・研究室（18号館7階）

◆その他受講上の注意事項

受講者の興味・関心によっては変更も有り得る。